



クリエイティブ美術館 11月

～クリエイティブアーツコースで学んでいる生徒の作品を紹介します～



このポスターでは、人の目に付くように赤と黒の2色だけで構成されています。中央にメインとなるイラストを置くことで細部に目が行く様な構図にしました。クラスの出し物のコンセプトを散らすことが出来て良い出来に仕上がったと思います。

教科横断型授業

現代の国語の授業で「情報の力関係」を学び、情報訴求力＝相手に情報を訴えかける力の強弱について分析して、「美術」の授業でも取り組み、真和志フェスティバルのクラスの出し物のポスターを作成して自分の工夫点を文章にしました。

科目名：現代の国語×美術Ⅰ

学 年： 1年

課題名：情報の力関係を意識した真和志フェスティバル、クラスの出し物 PR ポスター



ポスターの中で、一番情報訴求力が強いものは、お化け屋敷という展示名とクラス名です。その二つが目立たないと、お客さんの目を引くことができないと考えたので強くしました。ポスターの中で一番情報訴求力が弱いものは、日時です。日時は、事前にホームページや他のポスターで周知がされていると思ったのであえて弱くしました。一番伝えなかったところは場所です。なぜなら、そもそもどこでやるかがわからないと、お客さんがどこへ行けばいいかわからなくなってしまうからです。工夫したところは、場所だけを書くのではなく、地図も書いたところでした。はじめて来る人もきっと多いと思ったので、迷わずにたどり着けやすく、そして視覚的に分かりやすくするためにそうしました。